

中小企業及び士業向け マイナンバー管理システムを開発・提供

「社会保障・税番号制度（以下「マイナンバー制度」）」の開始に向け、企業がマイナンバーを管理するシステム「マイナンバーステーション」および社会保険労務士、税理士・公認会計士が顧問先のマイナンバーを管理するシステム「マイナンバーステーション Pro」を全国の企業と社会保険労務士、税理士・公認会計士に対し提供しております。

企業担当のすべての悩みを解消するマイナンバー管理システム マイナンバーステーションの3つの特長



1 社労士・税理士・企業の共有システムで一元管理を実現

社労士事務所、税理士事務所、企業がひとつのシステムでマイナンバーを管理することが可能なため、分散管理による漏えいのリスクを回避。手続き時の手間も省略できます。

2 ガイドラインに基づく必須機能を搭載

マイナンバーの取得から廃棄まで、士業・企業が対応しなければならない項目を網羅した便利機能を搭載。導入によって、更なる業務の効率化を図ることが可能です。

3 国内最高レベルのセキュリティシステムを導入

日本の金融機関が採用するシマンテック社の最高レベルのセキュリティシステムを標準装備。安全管理措置に対する対策は万全といえます。

ものづくり補助金 (ものづくり・商業・サービス革新補助金) 採択結果について

経営革新等支援機関（2012年に認定を取得）として、ものづくり補助金（ものづくり・商業・サービス革新補助金）の受給申請を支援しました。

平成26年度補正予算分としては、519件を申請し、338件が採択（採択率65.1%）されました。認定支援機関としては昨年度に続き全国第2位の結果となりました。

平成26年度補正予算分

	申請数	採択数	採択率
当社実績	519件	338件	65.1%

※ 全国採択率：43.1%

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ（スタンダード）
 公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.fmltd.co.jp/>
 （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

- 株主様の住所変更、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 単元未満株式（最低取引単位に満たない1～99株の株式）をご所有の場合、当社に対して①買取請求または②買増請求（ご所有の単元未満株式と併せて1単元（100株）に達するまでの株式を買い増すこと）をすることができます。

会社概要（2015年9月30日現在）

社名 株式会社エフアンドエム
 設立 1990年（平成2年）
 資本金 907,401,367円
 代表者 代表取締役社長 森中 一郎
 事業内容 個人事業主及び小規模企業向け記帳代行
 中堅中小企業向け管理部門支援サービス
 税理士・公認会計士経営支援事業（TaxHouse）
 社会保険労務士全国ネットワーク（SR STATION）
 ISO・Pマーク認証取得支援
 資格学校アテナ運営及びFC指導
 認定支援機関関連業務

株式会社エフアンドエム

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目23番38号 F&Mビル
 TEL：06-6339-7177 FAX：06-6339-7184 URL：<http://www.fmltd.co.jp/>

UD FONT ユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基
 づき、より多くの人に見やすく読みまちが
 えにくいデザインの文字を採用しています。



証券コード：4771

株主・投資家の皆さまへ 第26期 第2四半期株主通信

2015年4月1日から2015年9月30日まで



株式会社エフアンドエム

株主の皆さまへ

株主の皆さまには日頃より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社グループ第26期第2四半期(2015年4月1日から2015年9月30日まで)の決算ならびに事業の概要についてご報告するにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 森中 一郎



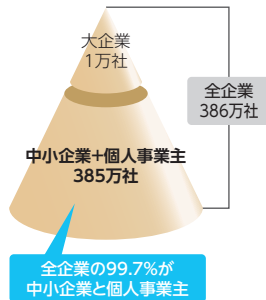
価値あるものを、もっと身近に。
「サービスの水道哲学」の実現を目指し、
 個人事業主と中堅中小企業の活性化にこだわりを
 もって社会貢献してまいります。

企業哲学

「サービスの水道哲学」の実現をめざす。

現在、日本の事業者の99%以上を個人事業主と中堅中小企業が占めています。ところがこれらの事業者は大企業と比べ、バックオフィスと呼ばれる総務・管理部門における業務を始め、多くの面で不利な状況にあります。現在の企業向けサービスは、大半が大企業向けにつくられており、個人事業主や中堅中小企業にはミスマッチで、しかもコスト高になっているためです。

かつて松下幸之助氏は「水道哲学」を提唱し、当時庶民にとっては高価だった家電製品を、蛇口をひねれば水が得られるかのように、誰もがごく当たり前に享受できる生活を目指し、それを実現させました。このように、個人事業主と中堅中小企業に対して、水のごとく当たり前に、価値あるサービスを低コストで提供することができれば、社会はもっと活性化するのではないかと。この考えを当社グループでは「サービスの水道哲学」と呼び、すべての事業のコンセプトとしています。



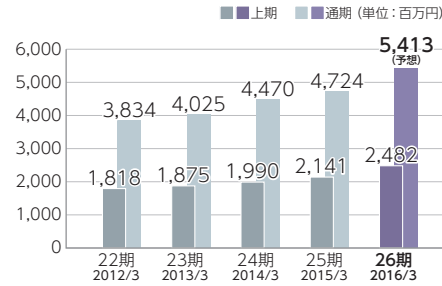
中小企業庁HPより

決算ハイライト

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高24億82百万円(前年同期比15.9%増)、営業利益4億73百万円(同73.3%増)、経常利益4億77百万円(同73.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億5百万円(同105.2%増)となりました。

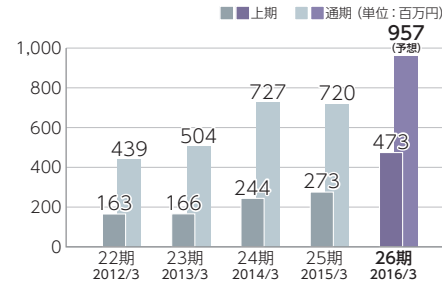
売上高

2,482百万円
 前年同期比 15.9%増



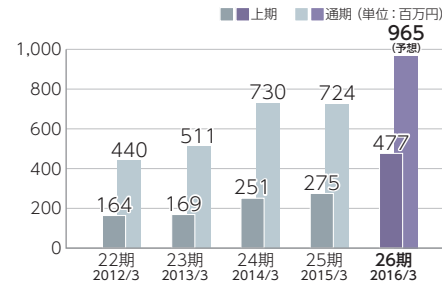
営業利益

473百万円
 前年同期比 73.3%増



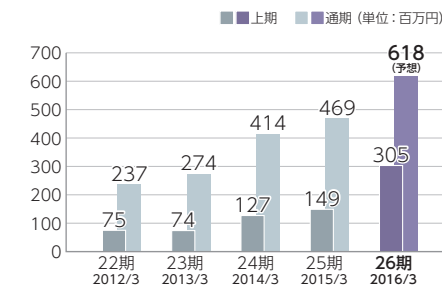
経常利益

477百万円
 前年同期比 73.5%増



四半期純利益

305百万円
 前年同期比 105.2%増



セグメント別業績の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、アウトソーシング事業が11億48百万円(前年同期比11.4%増)、エフアンドエムクラブ事業が7億82百万円(同13.1%増)と2つの主要事業が引き続きグループ全体を牽引しました。

当期よりこれまでタックスハウス事業としておりました、生命保険に限らない一般の記帳代行会員に対する記帳代行業をアウトソーシング事業で行っておりますが、当事業では、引き続き会員数の増加に注力すると共に、原価抑制を推進し安定的な成長及び利益貢献を進めてまいりました。

エフアンドエムクラブ事業では、マイナンバー制度に会員企業各社が対応するための規程の整備や取扱者研修などの新サービスの開発を進めると共に、営業販路の開拓と既存の連携各社との協力体制強化による営業機会の確保に努めました。

タックスハウス事業では、認定経営革新等支援機関としての活動に注力しました。「ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス革新補助金)」の補助金受給を申請する企業の支援においては、平成26年度補正予算分として、519件のサポートを行い、338件が採択となりました。

その他事業は、連結子会社であるエフアンドエムネット株式会社のシステム開発事業、資格学校アテナの運営及びFC指導事業、社会保険労務士の事務所経営を支援するSR STATION事業等となります。SR STATION事業では、マイナンバー対策として、クラウドを活用することにより土業と企業の双方で利用可能なマイナンバー管理システムの構築を進めました。

当第2四半期連結累計期間における各セグメントの売上高ならびに営業利益は次のとおりです。なお、報告セグメントの区分変更に伴い、前年同四半期実績については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値にしております。

セグメント別売上高

(単位:百万円)

	15/3期 第2四半期	16/3期 第2四半期
アウトソーシング事業	1,030	1,148
エフアンドエムクラブ事業	691	782
タックスハウス事業	163	254
不動産賃貸事業	60	59
その他事業	194	236
合計	2,141	2,482

セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	15/3期 第2四半期	16/3期 第2四半期
アウトソーシング事業	282	380
エフアンドエムクラブ事業	204	250
タックスハウス事業	8	91
不動産賃貸事業	21	25
その他事業	27	△ 11
全社	△ 280	△ 274
消去	9	11
合計	273	473